

富山県SDGs宣言実施状況報告書



2024年5 月2 日 住友生命保険(相)富山支社 富山支社長 関戸正浩

富山県SDGS宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

話

1 取組み期間

令和5年4月1日~令和6年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 保険事業を通じた安心の提供 【実施状況】 ・健康増進プログラムが組み込まれた新しい保険「住友生命Vitality」は、2018年の販売開始以降販売件数は、2024年3月末時点で170万件(富山支社管内で19,337件)となりました。ご加入者の健康に対する意識・行動・健康状態が変化し、死亡率・入院率が改善する等、健康増進・ウエルビーイング(よりよく生きる)に貢献しております。 ・2023年4月より多くの方に「健康の価値」をお届けするために、生命保険に加入することなくVitality健康プログラムの一部を単独利用できる「Vitalityスマート」を販売しました。そして2024年7月には、この「Vitalityスマート」を「福利厚生として従業員に提供したい」という経営者様・福利厚生担当者様からの声を受けて、法人向けサービス「Vitality福利厚生タイプ」を提供予定です。
2	【目標】 持続的・安定的な成長の実現 【実施状況】 ・働き方変革として月1日以上の休暇取得(健康増進休暇含む)を推進し、業務効率化・健康管理の両立を通じた生産性向上を図っております。 ・Vitality健康プログラムのリワードパートナーの拡充を進めています。
3	【目標】ステークホルダーとの信頼関係の構築 【実施状況】・「こども絵画コンクール」「スミセイアフタースクールプロジェクト」を行い、子育て支援に取り組んでおります。 ・乳がんの早期発見・啓発活動としてピンクリボン運動を応援し、日本対がん協会に寄付(使用済み切手の回収・換金)を行いました。 ・健康づくりに関する啓蒙活動としてトランジットモールへのブース出展(富山市との共同出店)、イベント会場にブース出展を行い、血管年齢測定・ベジチェックを実施。 ・富山市「とほ活」とのコラボレーション事業として、「持続可能なまちづくりに関する連携協定」を締結し、健康づくりを応援します。 「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2023富山」に参加し、がん患者の方やそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧を目指すチャリティ活動を行いました。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。